

新型コロナウイルス感染者の発生について【第2報】(2020.11.19)

昨日(令和2年11月18日)付けの「新型コロナウイルス感染者の発生について(2020.11.18)」によりまして、本学の学生1名が新型コロナウイルスに感染したことを公表いたしまして、関係の皆様方には、大変ご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、皆様からいただきました温かいご支援・ご協力に対しまして心から感謝申し上げます。

本日は、その第2報をご報告させていただきます。

新型コロナウイルスに感染した学生と接触のあった濃厚接触者の疑いのある学生8名、教職員2名につきましては、自宅待機及び健康観察としておりましたが、昨日、本件を公表した後に所轄保健所より連絡があり、全員濃厚接触者に該当しないとの協議結果の報告を受けました。

所轄保健所からは、本学の感染防護(距離・時間・環境配置等)がしっかりとられていたため問題なしとの協議結果となったというお話を頂戴致しました。

このことは、本学の新型コロナウイルス感染症防止対策が高く評価されたものと受け止めております。新型コロナウイルス感染症の感染者が昨日初めて2,000人を超えたというニュースが報道されましたが、本学では引き続き教職員が一丸となって徹底した新型コロナウイルス感染症防止対策を実施してまいりますので、在学生の皆さんは安心して勉学に打ち込んでください。

また、11月22日(日)の入学試験は予定どおりに実施致しますので、受験生の皆さんは安心して受験に臨んでください。

最後に、関係の皆様方には、本学の管理運営につきまして、引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

東京医療学院大学 学長